

素晴らしい景観を生かして

～町道唐隈線・灯台線開通式～

4月4日、町道唐隈線・灯台線の道路改良が完成し、開通式が行われました。

地元住民や施工業者など40人が出席し、テープカットや記念碑除幕で開通を祝いました。

この2路線は、唐隈地区から観光名所の長崎鼻灯台までの延長1034mで幅は歩道を含め8・7m。灯台までバスなどの通行が困難だったため、国の交付金を活用し観光ルート整備として事業を進めました。



記念碑の除幕



あいさつする植木館長



灯台付近の公園

入口側のポケットパークには灯台や夕日をモチーフにした石造りのモニュメントを設置。特産品などの販売を行える町民が集うスペースとしても活用できます。灯台付近に整備された公園では、東シナ海を臨む夕日と灯台を眺めながらブランコを楽しめます。

式では、唐隈自治公民館の柏木義郎館長が「夏の暑い日や冬の寒い日、大変な環境の中でも素晴らしいモニメントや道路を整備していただきいたことに感謝したい。景観が素晴らしい灯台を軸に子どもたちに誇りを持ち、帰ってきてもらえるような地元作りを進めたい」とあいさつしました。



医師を紹介します

鷹巣診療所に4月1日付けで川俣医師が着任しました。

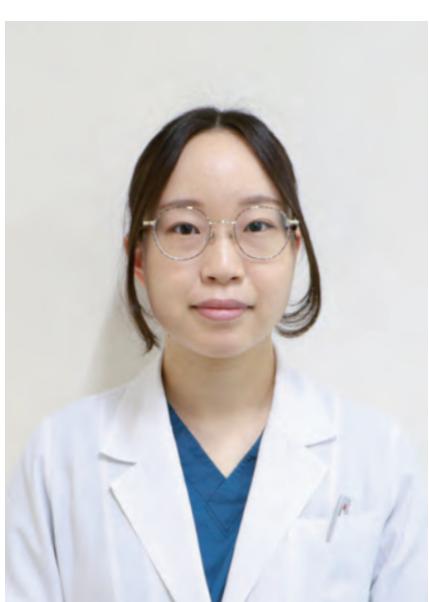
長島町の印象は？

一昨年阿久根市の出水郡医師会広域医療センターに勤務していく、何度も鷹巣診療所でも勤務する機会がありました。

造形美術展やイルミネーションに遊びに行くことがあり、その迫力に感動したこと覚えています。

今年の春に着任した際、サクラや道路沿いの花がとてもきれいに咲いていて驚きました。飲食店の食材も種類が豊富で美味しい、住民の皆さんが丁寧にお世話をされているのだなと感じました。

今までとは少し違う種類の医療に携わることになりますが、これまでの病院で得た経験と知識を生かし、さらに研さんを積み、町民の皆さんのが健康と安心をされるように努めていきます。これからどうぞよろしくお願いいたします。



鷹巣診療所医師
川俣 有輝

着任の抱負

鹿児島大学病院の消化器・乳腺甲状腺外科に入局し、いろいろな病院で勤務していました。

昨年は南さつま市の鹿児島県立薩南病院の外科医として勤務し、手術や化学療法、緩和ケアなどを行ってきました。

今年は南さつま市の鹿児島県立薩南病院の外科医として勤務し、手術や化学療法、緩和ケアなどを行ってきました。